

阿賀浦コミ協だより

令和6年10月15日
 広報第46号
 阿賀浦コミュニティ協議会
 agauracomiky@coral.plala.or.jp

秋が深まり紅葉が錦のように美しいこの季節になりましたが、皆様、お変わりなくお過ごしでしょうか。秋分の日の大雨を境に、それまで続いた猛暑は終わり急に涼しくなりました。暑さ寒さも彼岸までの言葉通りですね。

今年、正月早々、1月1日に能登半島地震が発生し、新潟市西区では液状化による被害が発生しました。また、最近では8月8日に宮崎で日向灘を震源とする地震が発生し、南海トラフ地震の前兆かとも言われしばらく注意喚起がなされました。

一方、新潟では、1964（昭和39）年6月16日の新潟地震から60年、2004（平成16）年10月23日新潟中越地震から20年と言うこともあり地震対策について喚起し防災対策地震対応訓練が実施されました。

2024年6月16日（日）に新潟市全市一斉地震対応訓練が実施されました。阿賀浦コミ協内の自治会では、新津東町では防災訓練、他の地区では情報伝達訓練が実施されました。

2024年 新潟市全市一斉地震対応訓練

能登半島地震のような大地震は、いつ起こるか予測できません。いざというときの行動を訓練で再確認しましょう。

実施日時 6月16日(日) 13時2分～
 (60年前に新潟地震が発生した日時)

訓練場所 自宅、外出先、職場 など

※本市または近隣市町村で震度5弱以上の地震、避難情報が発せられる災害が発生したときには訓練を中止します。

～新潟地震とは～
 昭和39年6月16日13時2分、新潟県奥潟沖の深さ約40kmを震源として発生した地震で、規模はM7.5。最大震度は当時の基準で震度5。新潟川沖の地形が崩れるなど、液状化現象による被害が多発発生、また市内を津波が襲った。

13時2分 地震発生
 ※緊急地震速報は鳴りません

13時3分 情報伝達訓練
 ※実際の避難は実施しない

訓練終了

新潟市ホームページより引用

新津東町の訓練の様子

6月16日（日）10時より、新津東町では、「勤労青少年ホーム体育館」で、防災訓練を実施しました。



新潟市LINE 公式アカウント

防災、子育て、生活に密着した情報の中から、選択した情報だけを、LINEでタイムリーにお届けします。防災情報には避難情報のほか定期的な啓発情報をお知らせします。

登録はこちら



にいがた防災メール

登録いただいた方へ、避難情報など災害に関して緊急を要する情報や定期的な啓発情報をメールでお知らせします。

登録はこちら



緊急情報キット配布事業 事務局・社会福祉部

阿賀浦コミュニティ協議会では、基本的に75歳以上の方々に身の安全・安心確保のためとして「緊急情報キット」の配布・保有を進めています。

緊急情報キットはどのような時に役立つのかを知らない方々が多いことから、秋葉区社会福祉協議会より活用事例の寄稿を頂きましたのでご紹介します。

「緊急情報キットは、ご自身の安心・安全を確保するため、かかりつけの医療機関や、緊急連絡先などの情報を容器に入れ、冷蔵庫に保管しておくことで、もしものときに備えるものです。」

～このような活動事例がありました～

- ・かかりつけの医療機関が記載されていたことで、救急搬送がスムーズにできました。(ご本人の意思が確認できない場合、初診の医療機関だと断られることがあります)
- ・緊急連絡先が記入されていたことで、同居でないご家族と連絡がとれ、救急搬送が速やかにされました。

この他にも、急病や家族が混乱しているときなど、病状をうまく伝えられないときやどう説明してよいかわからないときなど、緊急情報キットを活用することで、救急隊等に情報を正確に伝えることができます。

※ご本人の救急措置を優先させるため、必ず活用するものではありませんが、もしもの備えにしてください。

【お問合せ】阿賀浦地区社会福祉協議会、阿賀浦コミュニティ協議会または各自
治会長・町内会長



※ほぼペットボトル(500ml)と同じ大きさです。

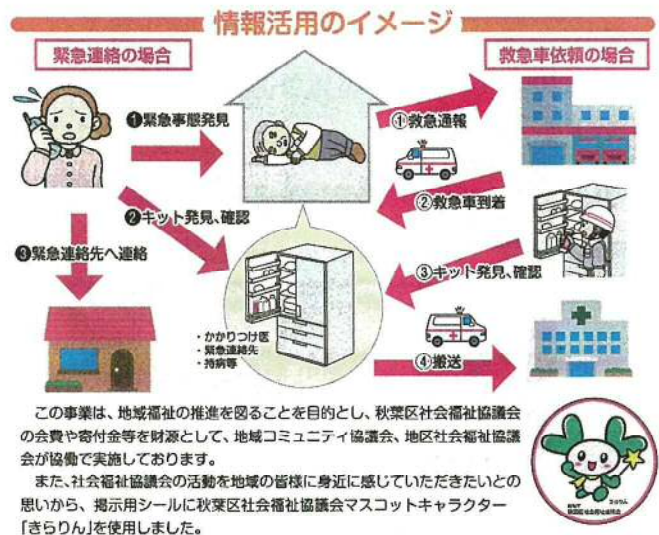
秋葉区社会福祉協議会
「緊急情報キット」
配付事業のご案内

高齢者や健康上不安を抱えている方の安心・安全を守る取り組みとして、「かかりつけ医」「緊急連絡先」「持病」「薬剤情報提供書(写)」「健康保険証(写)」などの情報を専用の容器に入れ、自宅の冷蔵庫に保管しておくことで緊急時及び災害時に備えるものです。

事業目的

- ①利用者が救急車を要請した際に、迅速な医療情報の活用を行います。
- ②緊急時及び災害時等、緊急事態発見者から緊急連絡先への迅速な連絡のため、情報の活用を行います。

社会福祉協議会資料より引用



2枚のシールは定められた位置(玄関の内側、冷蔵庫の扉)にはりましょう。

なんで冷蔵庫なの？

かけつけた緊急事態発見者、消防局救急隊等の救助者が、すぐに「キット」を探し出す必要があります。

ほとんどのお宅で冷蔵庫は台所にあるので、「キット」がどこにあるのかすぐにわかります。

七体地蔵尊説明版のリニューアル 東金沢

東金沢地内に有る「七体地蔵尊」は、古くから東金沢住民及び近郊地域の方々からも信仰され、守られて来ました。昨年、お堂の老朽化から東金沢大道庵護持会と東金沢住民の寄付で、改修されました。

今年、令和6年6月に、同じ場所に設置されている「七体地蔵尊の説明板」が腐食等で読みにくくなっているものを地域文化施設継承事業として、新潟市地域活動補助金交付制度を利用し、阿賀浦コミュニティ協議会と東金沢自治会の共同でリニューアルすることが出来ました。

日頃からお参りに来ていただいている方々や校外学習で来ていただいている阿賀小学校の生徒さんにも見やすく、読みやすくなっています。ぜひ、みなさん、お越し下さい。



改修されたお堂と七体地蔵尊



支柱の錆び落としと塗装作業



役員の皆様

令和六年六月
東金沢自治会
阿賀浦コミュニティ協議会



見やすくなった説明板

クリーン作戦実施 新津東町

7月7日(日)9時から新津東町でクリーン作戦が行われました。1丁目～3丁目まで3か所に分かれて、町内をくまなく回りゴミの収集を行いました。参加者の皆さんのお陰で、また東町が綺麗で住み良くなりました。ご協力ありがとうございました。今後も、ゴミのポイ捨ての無い綺麗な町づくりを目指しましょう。



ソフトバレーボール大会開催

7月14日(日)阿賀小学校体育館にて、ソフトバレーボール大会がスポーツ部主催で行われました。

今回は中学生や他の地域からの参加もあり計6チームでトーナメント戦が行われました。中学生チームの若さ溢れるプレー、ベテランチームの安定感あるレシーブが目を引きました。尚、優勝した天野ファイターズは来年も出場するそうで、「いつでも挑戦は受けて立つ」との事でした。熱戦で盛り上がり歓声があきました。来年度も多くの方の参加を期待致しております。



優勝 : 天野ファイターズ



2位 : ファミリーB



3位 : ファミリーA



ハイチュー



東町青年部隊



中新田

フロアカーリング遠征試合

7月7日(日)白根カルチャーセンターで新潟市のカーリング大会が開催されました。

今回スポーツ部初の試みとしてカーリング大会のメッカである南区の大会に阿賀浦地区優勝チームを派遣しました。いつもとは違う会場、ルール、対戦相手と参加した皆さんには良い刺激になったと思っています。次回この悔しさをリベンジできる事を期待しています。ファイト!!



新金沢町の皆様



各地区で夏祭り開催

中新田

8月24日(土)宵宮祭 ~ 25日(日)本祭
中新田神明宮、公民館

ここ数年、コロナ禍で中止していましたが祭りが再開。宵宮では宮上り、神楽奉納後、盆踊りが行われ、老若男女やぐらを囲んで楽しく踊りました。



東金沢

8月17日(土)東金沢夏祭り開催され、山車の巡行が行われました。五穀豊穡を祈願しました。



大安寺

8月24日(土)宵宮、8月25日(日)本宮の大安寺秋祭りが開催されました。

宵宮では、山車村内巡行、神事祭礼終了後、集落センターにて“演芸の夕べ”が開催され、各種団体の演技、カラオケ等行い盛況でした。本宮では、神事祭礼終了後、お宮境内で松坂踊りの開催予定でしたが、急な雷雨の為、集落センターに変更して行いました。踊り終了後、賞品の抽選会が行われ豪華な賞品を手にして帰られた方もいました。来年も多くの方の参加を期待します。



新津東町

8月31日(土)新津東町夏祭りが行われました。午前中は子ども神輿や、佐渡伝統芸能「越佐」による門付け・鬼太鼓(厄祓い)が東町内を巡りました。道中、沢山の方から応援やご祝儀を頂きました。夕方からの祭会場は、楽しいアトラクションをはじめ、キッチンカーも登場し大賑わいの中、「越佐」鬼太鼓、「威風」心打太鼓の演舞が行われ、会場は盛り上がりました。

東町の大切な行事の一つだと実感しました。

また来年…。



新金沢町アウトドアカフェ

8月24日(土)新金沢町第1公園で、5年ぶりにアウトドアカフェが復活しました。天候にも恵まれ、青空の下幅広い世代の方々の参加で活気のあるお祭りになりました。輪なげや射的、水風船釣りなど子ども達の喜ぶ屋台も大好評でした。大人達は100円で販売されたビールで盛り上がり、テントの下で涼みながら楽しく過ごしたようです。キッチンカーでは長蛇の列ができ、かき氷やクレープなどお祭り感満載の食べ物を満喫しました。



中新田交通安全教室

7月3日(水)15時から中新田公民館において交通安全教室が開催されました。参加者は、24名(中新田17名 大安寺・東金沢7名)でした。来賓に中新田駐在さん、講師として秋葉区役所地域総務課職員よりプロジェクターを使つての交通ルールやマナー、交通事故発生状況、盗難、振り込め詐欺などに関する注意すべき点や被害に遭わないポイントなどの講話がありました。



大安寺敬老事業

大安寺自治会では、9月16日(月)敬老の日に、75歳以上の方を対象とした敬老事業を行いました。下新駐在所長からはビデオを見ながら特殊詐欺に対する対応方法を講話頂きました。

次に秋葉区社会福祉協議会の方に緊急情報キットの活用方法について説明頂きました。最後は、毎年恒例となりました、お楽しみ会、マジックショーで盛り上がりました。80歳以上の方には、お祝いの品を贈呈し、会に参加できなかった方には自治会役員がお届けしました。



下新駐在所長による説明

緊急情報キットの説明



お楽しみマジックショー

安吾 WORLD2024 第2回開催

今年も、3年目となる安吾講座、

「安吾 WORLD 2024」を企画・開催しました。安吾文学に造詣の深い講師陣をお招きし、第2回目を7月27日(土)に行いました。

新潟安吾の会、会員の永田幸男さんを講師にお招きし、演題「吹雪物語のなかの新潟」とし、“難解な概念小説と評された「吹雪物語」を1930年代「新潟」の小説として読むと、別な顔が見えてくる。新潟を舞台にした安吾唯一の長編小説を読み解く。”

「吹雪物語」は1938年(昭和13年)7月 竹書房から単行本として刊行された坂口安吾31歳の作品。東京、京都と場所を変えながら一年半

の苦心作。昭和十年代の新潟を舞台にしたひと冬の物語。幾組かの男女の恋と別れを主軸にしたロマンス。

安吾自身はこの作品によって恋人、矢田津世子への思いを断ち切り、再生への指標にしようと考えたが、物語の中に津世子を登場させて客体化するにはもう少し時間が必要であった。そのために暗く虚無的な人生観と客観的な饒舌が充満した読みづらい小説と言うのが一般的な評である。(引用：若月忠信氏)

物語は吹雪の中で進行する。安吾は越後人の気風として「唯々諾々(いいたくたく)と現実のみを承認しやすい諦めと無気力の気風」と語る物語全体を通して、それを醸成した自然風土、冬の新潟の灰色の空、暗さ、吹雪の夜のやりきれなさを語っている。絶えて春を待つしかない。まさに「陰鬱な都市」であり「厭世(えんせい)都市」である。「吹雪物語」は、こんな新潟を舞台にしたひと冬の物語である。

主人公の越後新報編集長・青木卓一をはじめ、いずれも挫折と孤独、鬱屈を抱えて絶望の淵に沈み、前途に希望を見いだせないまま、「夢と知性」をとめどなく語りあう。時間も空間も限定された舞台で、夢と恋といった一時の快楽を求めて酒、賭博、ダンスに興じ、さまよう人々…。

満州へ旅立つ卓一の元恋人・澄江のように、それぞれの現状から脱出を試みるが、日本海の荒波と吹雪に閉じ込められたまま、もがき苦しむ…唐突に終わってしまう作品全体に漂う虚無の風。登場人物はことごとく消え去り、読者は誰もいなくなった吹雪の中に取り残される。

「冬の新潟の厳しさ」と、「因循怯懦(いんじゆんきょうだ)な厭世都市」「無気力な土地の宿命」に生きる人々を翻弄する「虚無の風」が強く印象に残る。(永田幸男氏)

(*参考 因循怯懦：安吾が新潟人「特に男」を表現する時に良く使う熟語)

新津駅前「あちらこちら命がけ」の句碑の裏に「吹雪物語」の一節「…汽車が新津についた時…」が、安吾の生原稿そのままに刻まれています。この句碑は、平成6年(1994年)10月に新津図書館裏の「桜の森の満開の下」の句碑と同時に建立されました。

坂口安吾の本籍は中蒲原郡阿賀浦村大安寺(今の秋葉区大安寺)で安吾の眠る坂口家の墓も大安寺にあります。大安寺は坂口安吾の父祖の地で大地主でした。大安寺には、安吾の親友「檀一雄」の句碑もあり、ぜひ訪れてみて下さい。

安吾 WORLD 2024

<<坂口安吾 魅力と謎と伝説>>

主催：阿賀浦コミュニティ協議会

阿賀浦地区ゆかりの著名な文豪「坂口安吾」に造詣の深い講師陣を迎えて理解を深める講座を開催。加えて生誕祭、安吾忌などのイベントも企画、奮ってご参加下さい。

場所：新津地域学園 2F 201教室

時間：13:30～15:00



第1回 6月25日(土)

講師：齋藤良助氏
テーマ：天皇論の越後史～坂口安吾と三島由紀夫・大江健三郎



第2回 7月27日(土)

講師：永田幸男氏
テーマ：吹雪物語の中の新潟



第3回 9月28日(土)

講師：本間大樹氏
テーマ：安吾と松之山一ホーダーから始まる文学



第4回 11月23日(土)

講師：斎藤淳氏
テーマ：安吾的青春～幼主の学校でいかに修業したか～



引用：新潟市秋葉区観光資料

阿賀満 にじいろまつり

2023年、次の5年後10年後を考える未来ビジョン座談会がスタートし小中高生、PTA、自治会長、福祉関係者、事業者、一般の方など多彩な人たちが集まり5班に分かれ3回の討議を行いました。最終的に3つのテーマに絞り込み、その中から小学生から提案のあった阿賀満にじいろまつりを実施することになりました。10月26日(土)12:30より阿賀小学校体育館で開催致しますので多くの方の参加をお願い致します。

阿賀浦コミュニティの未来ビジョン

2023.7.22 第1回《地域の未来を予測しよう!》

- 1.人が集まる交流の場を作る
- 2.新しい価値観を作る
- 3.生活に便利なお店を作る
- 4.若者(子ども)の学びやすい場を作る
- 5.地域資源を活かし、新たな活動を作る

成果:192の意見が出され、5つのテーマに絞られた

2023.8.2 第2回《地域の現状を把握し資源を探そう!》

地域学業をもっと活用したい 駅口安石など魅力の発掘関係が乏しい
街の景観を良くしたい
農作放棄地がある 阿賀小学校と連携したイベントの開催

成果:現状と希望、合わせて163の意見が出された

2023.9.30 第3回《アクションプランをつくろう!》

- 1.スポーツイベント: 阿賀浦駅周辺
- 2.阿賀浦460年に近い歴史
- 3.阿賀浦の歴史を伝える
- 4.地域学業の中心プロジェクト
- 5.阿賀浦駅周辺の活性化イベント
- 6.阿賀浦駅周辺の活性化イベント
- 7.阿賀浦まつり(阿賀小学校との連携)
- 8.阿賀浦の歴史を伝える
- 9.阿賀浦の歴史を伝える
- 10.阿賀浦の歴史を伝える

【感想】小学生 ◆中学生

- 良い活動が沢山あると知った。
- 本場に実現したら、嬉しい。
- より良い町にしていきたい。
- 新しい事業をするには、かなりの費用がかかる気がした。
- 予算を考えると、すごく難しかった。
- 3回とも参加して、減ることが多くあったので、楽しかった。
- 阿賀浦で何がしたいかを伝えることができて、満足。
- 阿賀小学校のことが面白いと感じた。
- 阿賀浦地区に期待していることが多くあったと、知ることができた。
- 実現に向けて準備を立てることができて、満足。
- 中学生として地域に求める理想が沢山あり、更にどの世代も共通で求めることがある。

2024 阿賀満 にじいろまつり 10/26(土) 12:30~15:00

阿賀小学校体育館にて開催!

午前中は阿賀小学校の文化祭も開催しています
合わせてお楽しみください

この場による緑日ブースやパネル展示
キッチンカーでの飲食コーナーを
ご利用しています

food&drink

渋谷一座 鬼太鼓越後 心打太鼓 威風 阿賀小 ふるさと太鼓

ステージプログラム

- 1 第五中学校吹奏楽部 12:40~13:00
- 2 渋谷一座 13:05~13:25
- 3 鬼太鼓越後 13:30~13:50
- 4 心打太鼓 威風 13:55~14:15
- 5 阿賀小ふるさと太鼓 14:25~14:45

阿賀小学校、第五中学校教職員駐車場地域学業駐車場をご利用下さい。
混雑が予想されますのでお早めにお越し下さい。

阿賀浦コミュニティ協議会 阿賀浦コミュニティ協議会 共催
この行事は、2023年度未来ビジョン検討会で協議決定されたもので、新都市の補助金を活用しています。

秋葉区地域コミュニティ協議会資料より引用

坂口安吾生誕祭

<安吾WORLD2024 坂口安吾生誕祭開催>

1906年(明治39年)10月20日 生まれ、毎年10月に、安吾生誕祭を開催し、安吾ゆかりの方をお招きし生誕祭を行っております。今年は、安吾の長男の綱男さんが安吾の世界を語ります。皆さんぜひご来場ください。

日時:10月27日(日) 13:30~16:00

会場:新潟薬科大学新津駅東キャンパス大講義室
新潟市秋葉区新津本町1-2-37

演題:「安吾のルーツ」

参加申し込み方法

e-mail、fax、ハガキのいずれかで

①氏名 ②郵便番号 ③住所 ④電話番号

を明記し、阿賀浦コミュニティ協議会まで申し込む。

宛先 〒956-0816 新潟市秋葉区新津東町2-5-6

新津地域学園内

阿賀浦コミュニティ協議会 事務局

fax: 0250-25-7655

e-mail: agauracomiky@coral.plala.or.jp

主催 阿賀浦コミュニティ協議会

阿賀浦コミ協だよりは「新潟市地域活動補助金」を活用しています。

坂口安吾の長男 綱男氏が安吾の世界を語る

参加費無料

安吾WORLD2024
坂口安吾生誕祭
生誕記念講演会

テーマ:「安吾のルーツ」

10.27(日) 13:30~16:00

会場:新潟薬科大学
新津駅東キャンパス定員180名
秋葉区新津本町1丁目
「あちこちら命がけ」の句碑が近くにありま。

郷土が生んだ文豪「坂口安吾」を身近に感じる!

「朗読あきは」による「新日本風土記」朗読予定

講師 坂口 綱男 氏

新潟県長岡市に生じて、無名作家
坂口安吾と三千年の長男として生まれる。
フリーのカラマンとして、コマーシャルフォト、ポर्टレート、雑誌の写真などの分野で活動。写真分野で高平、清原など
行方不明に、母と三千年の長男は、父・安吾に関する講演、執筆している。

新日本風土記は
安吾が日本各地を
巡って出会った風土
や人々の姿を
描いたエッセイ集だよ

新潟県での民間伝
説や伝説的な村の
風景、明治19年頃
存在の女性たちの
姿が描かれていますよ。

安吾の観察眼と
文才が融合し日本
の形成の多岐
性を人々の生活
を垣間見ることが
できる貴重な作
品だよ。